

東京大学大学院医学系研究科遺伝情報学 技術補佐員募集要項

職名及び人数	技術補佐員（短時間勤務有期雇用教職員） 1名
契約期間	2025年2月1日以降のできるだけ早い時期（応相談）～2025年3月31日まで ※2025年4月1日付着任の場合は、翌年3月31日まで
更新の有無	更新する場合があります。更新する場合は、年度ごとに行う。 更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、業務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。
試用期間	採用された日から14日間
就業場所	大学院医学系研究科（東京都文京区本郷7-3-1） 変更の範囲：原則同一部局内
所属	大学院医学系研究科分子細胞生物学専攻遺伝情報学教室
業務内容	ヒトオミクス情報の構築および情報解析、バイオインフォマティクス・遺伝統計解析とその実装に関する研究を行うと共に、それに伴う支援業務を行う。 変更の範囲：業務上の必要により配置又は業務を変更することがある。
就業日・就業時間	週5日（月曜日～金曜日） 1日7時間（9：00～17：00 ※12:00～13:00 休憩） ※時間外勤務を命じることがある。
休日・休暇	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇 等
賃金等	時給1,200円～2,500円程度 ※資格、能力、経験等に応じて決定する
諸手当	賞与（年2回）、通勤手当（上限55,000/月）、超過勤務手当の他、 本学の定めるところによる。
加入保険	法令の定めにより、健康保険（文科省共済）、厚生年金保険、雇用保険に加入
応募資格	1）データ解析・プログラミング・計算機サーバーの管理に専門的知識と技術を有する方、もしくは同等の能力を有する方で、関連する分野での職務経験があることが望ましい。 2）ヒトゲノム・オミクス情報に対する興味があり、社会人としての常識、協調性を持ち、周囲との友好関係を築けること。次世代シーケンス情報や疾患ゲノム情報の解析経験があることが望ましいが、なくても差支えはない。 3）専門学校卒、短大卒、大学卒以上で、[業務内容]に関連する分野の専門的知識と技術を有する方。もしくは同等の能力を有する方で、関連する分野での職務経験が最低でも2年以上の方。
提出書類	1）東京大学統一履歴書（以下のURLからダウンロードし作成してください） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2）職務経歴書（様式自由）
提出方法	メールタイトルを「遺伝情報学教室技術補佐員応募」と明記の上、応募書類をメール添付により下記まで送付してください。 遺伝情報学教室 office-gi@m.u-tokyo.ac.jp ※2～3日以内に受信確認メールが届かない場合はお問い合わせください。
応募締切	2025年3月31日（但し、採用者が決まり次第募集を終了します。） 書類選考の上、合格者に対し面接試験を実施。 面接日時はメールで個別にお伝えします。

問い合わせ先	<p>東京大学大学院医学系研究科 遺伝情報学教室</p> <p>office-gi@m.u-tokyo.ac.jp</p> <p>問い合わせは電子メールにてお願いいたします。</p>
募集者名称	国立大学法人東京大学
受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
その他	<p>1) 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。</p> <p>2) 選考にかかる旅費は支給しません。</p> <p>3) 勤務条件の詳細は、東京大学短時間勤務有期雇用教職員の就業に関する規程をご覧ください。 (https://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki_int/kisoku_mokuji_j.html)</p> <p>4) 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。</p>